

芍薬(元.5.7)

校内に芍薬（シャクヤク）が彩りを見せています。

「立てば芍薬、座れば牡丹（ボタン）、歩く姿は百合（ユリ）の花」と美しい女性の立ち振る舞いを花に形容した言葉です。美しい振る舞いは女性に限らず、周囲を和ませ、生を受けるもの全てが大切にしたいものです。

先日、本校の生徒と部活動終了後、何気ない話をしていると、うまくできない、うまくいかない悔しさから感情がこみ上げ、目から涙がこぼれてくる瞬間に立ち会いました。私も共感して複雑な想いをもち、「世界に一つだけの花（槇原敬之）」を口ずさみました。

「No.1にならなくてもいい・・・一人一人違う種を持つ その花を咲かせることだけに 一生懸命になればいい」

その姿が美しい立ち振る舞いであり、周囲を和ませ、感動を呼び込んでくるのでは・・・。



